

2019年度 長野県立大学 開設講習一覧

(A) 必修領域

講習 番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	定員	受講料
A01	教育の最新事情	幼稚園教諭 栄養教諭	教育の最新事情について、近年の学校や子どもをめぐる状況をふまえながら、教育学及び心理学の最新の成果、並びに最近の教育改革の動向について解説する。具体的には、国の教育政策や世界の教育の動向、教員としての子ども観、教育観等についての省察、子どもの発達に関する最新の知見、子どもの生活の変化を踏まえた課題について講義する。	荒井 聡史（健康発達学部教授） 木山 徹哉（健康発達学部教授） 前田 泰弘（健康発達学部教授） 加藤 孝士（健康発達学部准教授）	6時間	筆記試験	8月7日	120名	6,000円

(B) 選択必修領域

講習 番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	定員	受講料
B01	幼稚園における保護者支援	幼稚園教諭	近年、子どもを取り巻く環境は多くの難しさを抱えている。そのような中、現在幼稚園教諭は子どもの保育のみならず、家庭との連携・協働が強く求められている。しかし一方で、幼稚園教諭と保護者の間で信頼関係を構築することが困難なケースも多く存在する。こうした現代的課題を踏まえ本講義では、今、保育現場に求められる家庭支援の意義を押しさえるとともに、より具体的に幼稚園教諭と保護者の良好な関係性の構築に寄与する要因や、保護者支援を効果的に行うためのアプローチのあり方を考察していく。 (取り扱う事項：学校、家庭及び地域の連携及び協働)	中山 智哉（健康発達学部准教授） 金山 美和子（健康発達学部准教授）	6時間	筆記試験	8月22日	40名	6,000円
B02	「考え、議論する道徳」の教育 —幼児教育・食育との関係を中心に—	幼稚園教諭 小学校栄養教諭	本講習では、「考え、議論する道徳」の教育について、幼児教育・食育との関係を中心に考察する。具体的には、「考え、議論する道徳」という理念を念頭に置きながら、①道徳性の発達に関する理解を通じて道徳教育における幼小連携のあり方を考えるとともに、②その一事例として、食育を基盤とした道徳教育の指導について検討する。このように、本講習では、「考え、議論する道徳」の教育と幼児教育・食育との関係に焦点を当てるため、小学校教諭は対象としない。 (取り扱う事項：道徳教育)	寺川 直樹（健康発達学部助教）	6時間	筆記試験	8月21日	40名	6,000円

(C) 選択領域

講習 番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	定員	受講料
C01	行動変容技法の基礎：行動分析学を学ぶ	幼稚園教諭	本講習では、アメリカの心理学者スキナー（Skinner, B. F. 1904-1990）を創始者とする行動分析学（Behavior Analysis）の理論と技法を学ぶ。行動分析学は学習心理学の一体系であるが、その理論と技法を学ぶことで、幼児と保育者の行動を客観的に観察できる目を養うとともに、これまでの保育・幼児教育に欠けていた視点を身につけることができる。	藤田 勉（健康発達学部教授）	6時間	筆記試験	8月8日	30名	6,972円
C02	子どもの想像力・感性を育む表現活動をどう展開するか	幼稚園教諭	子どもの想像力や感性を育む表現活動の展開をテーマに、体験的な学びの機会を提供します。最初は、劇表現・コミュニケーションをテーマとした参加者自身が声や身体を使うウォームアップ活動を行います。その上で劇遊びの実践映像の視聴も交えたり、グループでの創作活動・振り返りを行います。 ※受講に当たり、上履き及び動きやすい服装が必要となります。	山本 直樹（健康発達学部准教授）	6時間	筆記試験	8月9日	30名	6,000円
C03	領域「言葉」の基本的考え方と保育者の表現方法	幼稚園教諭	2018年度から改定された幼稚園教育要領が実施され、保育内容は「ねらい及び内容」とは別に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として具体的な姿が示されました。本講習では、領域「言葉」の改訂の基本的な考え方や、ことばを獲得していく道筋とつまづきなどを確認しながら、いくつかの課題に取り組む中で、専門職としての言葉に対する感覚や言葉で表現する方法について検討していきます。	渡邊 望（健康発達学部准教授）	6時間	筆記試験	8月19日	40名	6,000円
C04	幼児教育と野外環境	幼稚園教諭	幼児教育は環境を通して実践されるものである。本講習では、環境の中でもとりわけ野外（自然）に注目し、それを幼児教育に取り入れる意義を理解する。また、野外での活動が子どもの育ちに与える効果を概観した上で、それを実践に導入するために、活動の組み立て方、保育者のかかわり方、評価の視点等を理解する。まとめとして、グループワークを通して具体的な指導計画を考える。	小笠原 明子（健康発達学部講師）	6時間	筆記試験	8月20日	40名	6,000円
C05	いまさら聞けない!? 描画材の基礎知識	幼稚園教諭	「クレヨンとクレパスって同じじゃないの?」、「ポスターカラーとアクリル絵の具の違いはなに?」、「ボディペイント用の絵の具があるの?」。こどもの造形表現を支える描画材の特性について、意外と知らないことが多いのではないのでしょうか。本講習では、すでに一般化している描画材の基礎知識や、新たに開発されたこども向けの描画材の特性について、講義と活動をとおして学んでいきます。	宮城 正作（健康発達学部講師）	6時間	筆記試験	8月20日	36名	6,000円

講習 番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	定員	受講料
C06	コードワーク・音の絵本づくり	幼稚園教諭	講習の前半は基本的な記譜法など、今さら人には聞きにくい楽譜の書き方やルールを振り返りながら、基礎的なコードワーク、移調まで実践を行う。後半は絵本の場面に合った音楽や効果音を創作する実践を行う。音や音楽を伴うことで絵本の世界が立体的に変化し、子どもたちの想像力を育む活動を体験する。	大南 匠（健康発達学部教授） 安氏 洋子（健康発達学部准教授）	6時間	実技考查	8月9日	40名	6,000円
C07	からだから考える表現と関わり	幼稚園教諭	表現力やコミュニケーション力の育成が求められています。本講座では、からだのところ、またその関係についてワークと講義を通して学びます。自己の体感に基づき、表現や関わりにおけるからだの機能や役割について改めて考えることで、日々の保育や生活における身体表現の展開と意義について理解を広げます。 ※受講に当たり、上履き及び動きやすい服装が必要となります。	白澤 舞（健康発達学部講師）	6時間	筆記試験	8月19日	25名	6,000円
C08	遊びを通して育つ力と保育	幼稚園教諭	本講座では、幼児期の発達をふまえ、遊びと生活を通して育つ力と学びの内容について考える。また、遊びを通しての豊かな学びを支えるために、どのような環境や遊び、保育者の支えが求められるかを演習や教材研究を通して学ぶ。	太田 光洋（健康発達学部教授）	6時間	筆記試験	8月8日	80名	6,000円
C09	学校における食育の評価の実践	栄養教諭	学校における食育の目的は、子どもたちの「望ましい食習慣の形成」である。本講義では、学校における食育の効果を目に見える形で評価できるよう、健康教育・ヘルスプロモーションの考えを取り入れた学校における食育の目標設定、評価を学習する。さらに、学習した内容をグループワークで実践し、身につける。	稲山 貴代（健康発達学部教授） 新保 みさ（健康発達学部助教）	6時間	筆記試験	8月22日	40名	6,000円
C10	コーチングを活用した個別指導の方法	栄養教諭	栄養に関する個別的な相談指導において、子どもや保護者の気持ちに寄り添ったきめ細かな指導を心がけることは非常に重要である。本講座では、コーチングの手法を活用した栄養指導を習得することをめざして、基礎的な理論を学ぶとともにロールプレイを用いて、栄養教諭に求められるカウンセリングマインド及びコミュニケーション能力を培う。	笠原 賀子（健康発達学部教授）	6時間	筆記試験	8月23日	40名	6,000円